

研究分野		授業科目名				科目責任者	
生理系分野		呼吸循環疼痛制御科学特論Ⅱ				中塚 秀輝	
開講年次		共通／専攻／選択		単位数			
1,2		選択		2			
目的							
(1) EBM に基づく麻酔科学を実践するために、関連する領域の最新の知見を理解する。 (2) 手術、感染などの侵襲による生体反応のメカニズムならびに薬物あるいは機器による影響を理解するために、臨床解剖学・臨床生理学・臨床生化学・臨床薬理学に対する基本的な知識を整理する。							
授業到達目標							
(1) 論文の重要性を説明できる。 (2) 論文の内容を正しく理解できる。 (3) 論文の問題点を指摘できる。							
授業計画							
回数	月日	曜日	時間	担当者	区分 1	区分 2	授業内容
1	毎週	水	7:40-8:40	中塚 秀輝	講義	[抄読会]	麻酔科学, 集中治療医学および臨床医学の重要な発展に関する重要な英文文献を紹介討論する。 [場所:西館棟 5 階第 4 カンファレンス室]
評価方法							
(1) 1 年間※で、講義は 30 時間出席し、科目責任者から履修手帳に出席印をもらい、提出する。 (2) 1 年間※で、論文紹介または症例発表を 2 回行い、その要約 2 編を提出する。 ただし、特論Ⅰ・Ⅲで紹介したものと異なる論文（症例）であること。 ※ 2 月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。42・43 頁：単位履修方法参照。							
課題（レポート等）に対するフィードバック							
紹介論文の要約について、討論する。							
教科書							
ISBN-9780323596046, Miller's Anesthesia 〈2 volume set〉 (9th Edition), Ronald D. Miller, et al., Saunders, 2019							
参考書							
ISSN-0003-3022, Anesthesiology, Lippincott Williams & Wilkins							
準備学習（予習・復習等）							
講義ごとに紹介する文献・論文を次回講義までに読んでおく。 臨床にどのように応用できるか考えながら、論文の考察を見直す。							
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連							
課題を探究し、仮説立脚、検証に至るまでの科学的方法論・思考法を究める。							
注意事項・メッセージ							
代表的な基礎的論文および臨床的論文を読む習慣をつけてください。							